

# 佐賀県での女性の就業率向上に向けて

~介護と仕事・育児と仕事の

両立ができる環境づくりを目指して~



WOMAN'S ACTION

女性の活躍推進佐賀県会議

2022年3月18日

Jump Up Women SAGA 7期 Aグループ

松尾建設株式会社

清永由美子

株式会社中野建設

西山久美子

第一生命保険株式会社

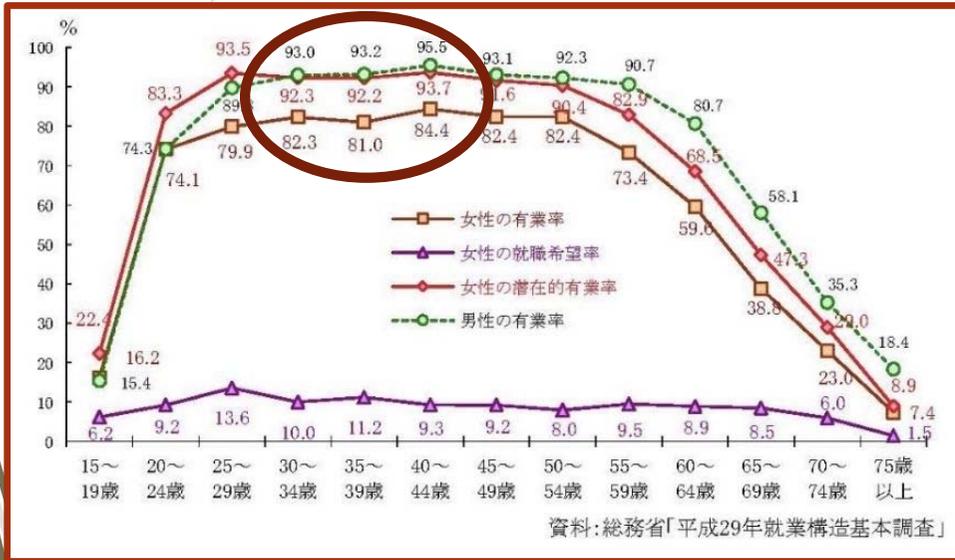
藤野優美

## ◆ 佐賀県と全国の女性就業者数の割合

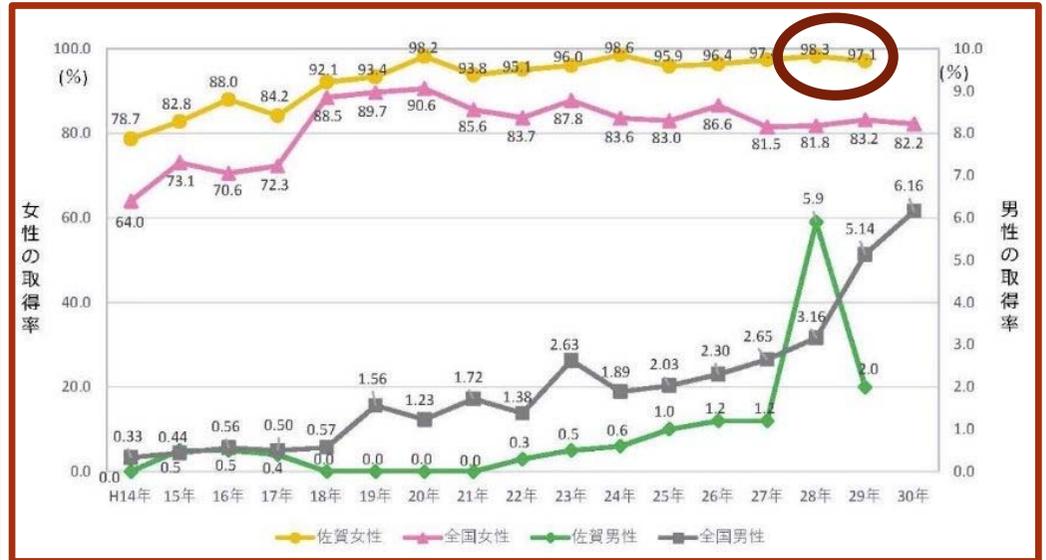


# ◆ 現状その1・・・育児について

## 年齢階級別有業率（佐賀県）



## 育児休業取得者の状況



子育てへのサポート  
ってあるの



## ◆ 佐賀県こども未来課さんに インタビューしました



日時：令和3年7月16日 15:00  
場所：県庁旧館3階こども未来課

### 応対者

◎中山 浩政 参事  
◎今田 高史 係長

## 子育てし大県“さが”タクシー



- 子供の送り迎え
- 急病での利用
- 妊娠中の外出や通院
- 4000回以上の利用！！

## アプリ「ママリ」



- いつでもどこでも相談
- ママ同士の相談回答
- 妊娠、出産、育児の情報取得
- 孤育てを無くす！！

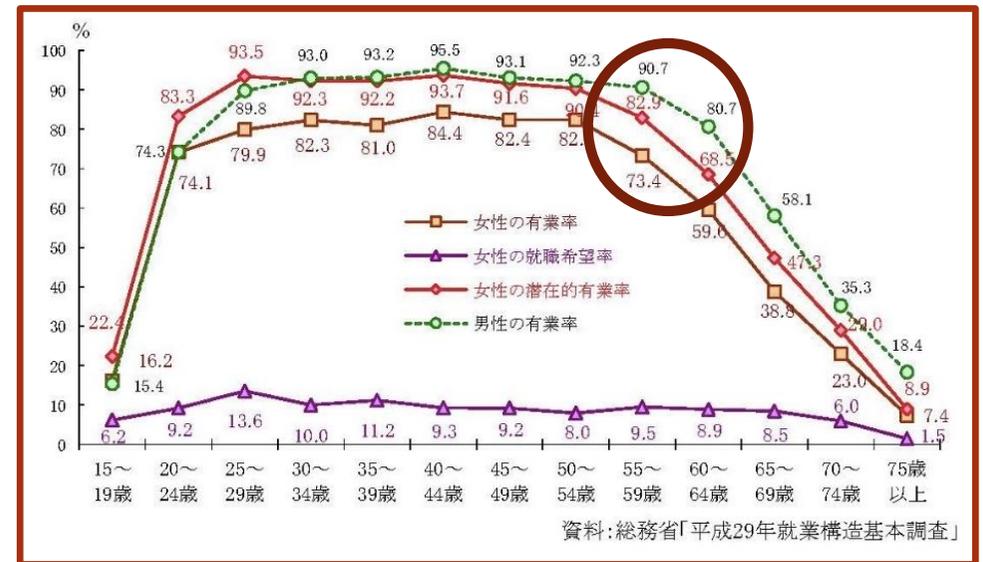


## ◆ 現状その2・・・介護について

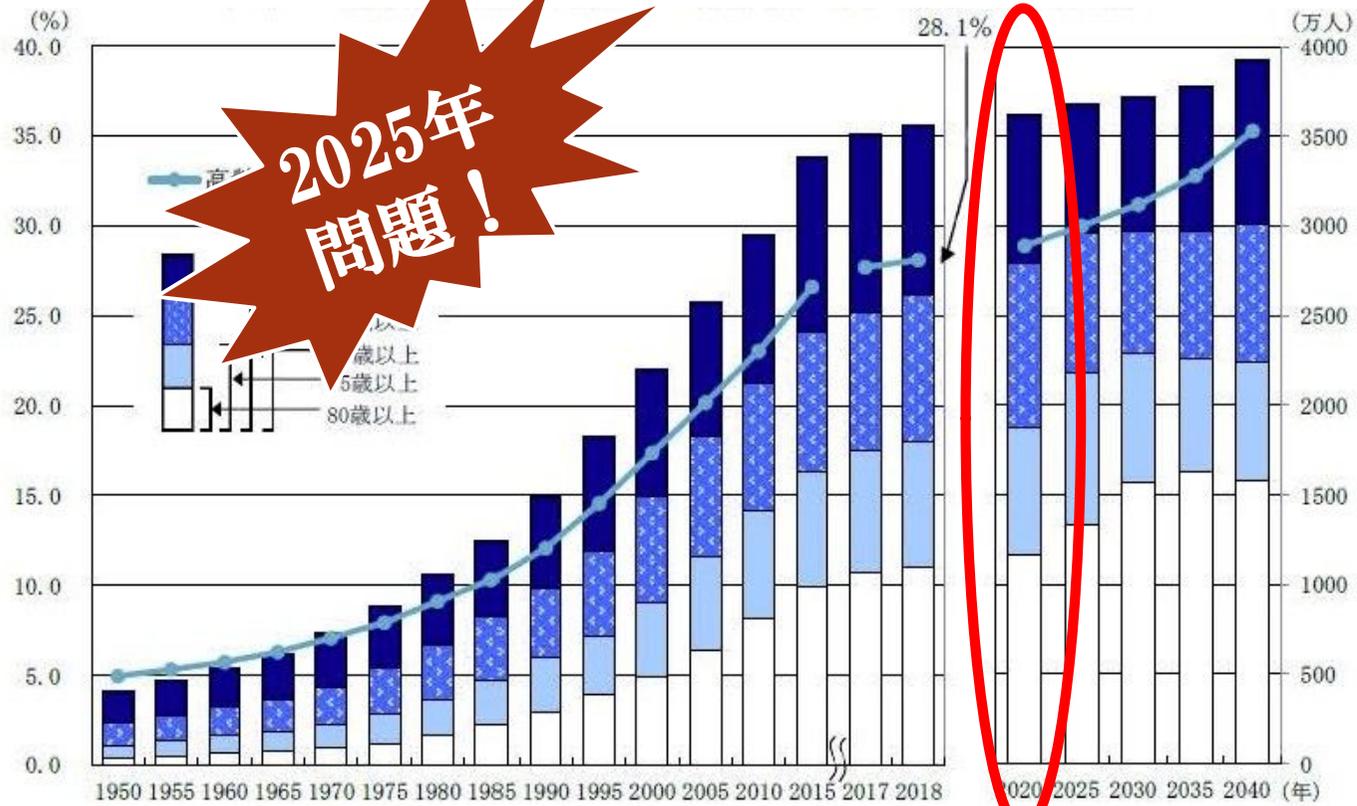
### 佐賀県と全国的女性就業者数の割合



### 年齢階級別有業率 (佐賀県)



## ◆ 高齢者人口及び割合の推移 (1950年 2040年)



「総務省統計局 統計からみた我が国の高齢者—「敬老の日」にちなんで」より使用

## ◆ 介護との両立の問題点

経験者がまだまだ少なく実態把握が難しい

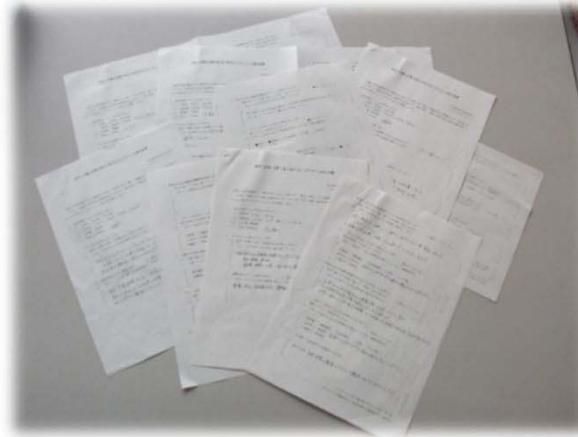
突然介護と仕事の両立に直面する事がある

介護の状況や家族内の分担で負担に差が出易い

時間の経過とともに負担が拡大する可能性がある

介護サービスの時間と就業時間の調整が難しい

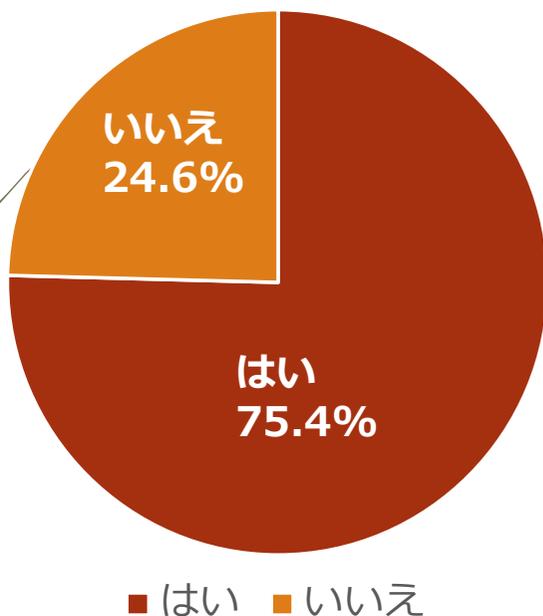
両立しづらい？  
理由は何だろう？





## ◆ 質問①

## 仕事は休みやすい環境ですか



- ▶ 会社の制度・環境が良い
- ▶ 上司、同僚の理解がある
- ▶ 「お互い様」という気持ちがある
- ▶ 仕事を共有している

でも・・・

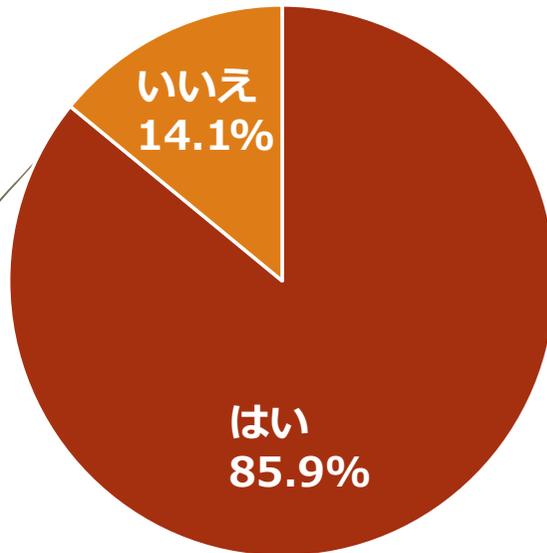
課題

- ▶ 自分がいなければ誰も代わりをしてくれない
- ▶ 人員に余裕が無い
- ▶ 有給休暇を取得する人が少ないので取りづらい

(アンケート集計結果より)



## ◆ 質問②：育児介護は仕事への影響があると思われるか？



■ はい ■ いいえ

- 急病やアクシデントに対応する為、休みや早退等が必要になる
- 仕事との調節が難しくなり周りに迷惑をかける
- 資格取得等のスキルアップが難しい

(アンケート集計結果より)

## ◆ アンケート集計から見られる考察

	育児	介護
① 時間調整	難しい	難しい
② 経験者	多い	まだまだ少ない
③ 社会的整備	整っている	整っているが知らない 利用可能な範囲に差がある
④ パートナーの協力	得られ易い	自分の親でないと遠慮が 生まれる場合がある
⑤ 負担	子供の成長に伴い 軽くなる	軽減されることはなく、 むしろ増す

## ◆ アンケートの集計から見えてきたもの

女性だけでなく  
男性も  
意識改革

育児介護  
休暇の  
取得推進

リモート  
ワークの  
推進

周りの  
理解

男性の  
家事割合  
増を

**働きやすい環境を目指すには  
何が必要か**

## ◆ 柱となる3つの要件

### 働き方の選択肢

- リモートワークの推進

### 制度整備

### 意識改革

- 相手の事を理解する
- 女性だけでなく男性も意識改革
- 周りの理解

### チームで働く

- 育児介護休暇の取得推進
- 男性の家事割合増を

### 業務改善

相手のことを理解する



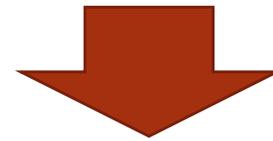
『お互い様』の気持ち



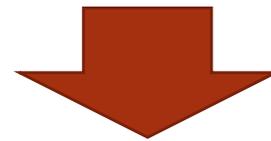
両立して働ける



チームで働く



仕事のマニュアル化を図り共有



属人化をなくす



制度  
整備

リモートワークという選択肢



時間制約が少なくなる



生産性向上



## ◆ 柱となる3つの要件

ワークライフ  
バランス

意識改革

相手の事を理解する

働き方 **制度整備**

**業務改善**で働く

ご清聴ありがとうございました

21



WOMAN'S ACTION

女性の活躍推進佐賀県会議

